

9 ・ 10	8	4 自分の将来について考える	<p>【知識及び技能】 ア 言葉の特徴や使い方に関する事項 ・インタビューの方法について理解できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 A 聞くこと・話すこと B 書くこと ・インタビュー結果をまとめて、発表することができる。 ・進路見学会に参加し、作文を書く。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・インタビューする相手に配慮(気配り)で きる。</p>	<p>1 自分の将来について考えることができる。</p> <p>2 現場実習が終わった先輩にインタビューして(紙面でも可)、結果を模造紙にまとめる。</p> <p>3 進路見学会に向けて、自分なりの見学ポイントを明らかにする。</p> <p>4 進路見学会を経て、感想を文章にまとめる。</p> <p>【職業：進路見学会】</p>	<p>【知識・技能】 1 段階：インタビューの相手と会話する際、相手の視線を意識することができる。 2 段階：インタビューの目的に合わせて、話し言葉と書き言葉を使い分けることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 A 聞くこと・話すこと 1 段階：インタビューの中心となる話題を一つ、二つに絞ることができる。 2 段階：インタビューしたい内容の中心を明確にすることができる。 B 書くこと 1 段階：インタビューした内容を何のために書くのかという目的を意識することができる。 2 段階：伝えたいことが明確になるように書く材料を整理することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 1 段階：インタビューする相手に視線を向けることができる。 2 段階：インタビューする相手にていねいな言葉づかいをすることができる。</p> <p>評価方法：模造紙作成、授業参加状況、授業態度</p>
11	4	5 手紙を書く	<p>【知識及び技能】 ウ 我が国の言語文化に関する事項 ・郵便はがきの使い方について理解できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 B 書くこと ・伝えたいことを文章で表現できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・コミュニケーションをもつことの喜びを知る。</p>	<p>1 年賀状を書くことをとおして、はがきや封書など、郵便について理解する。</p> <p>2 手紙や SNS などの利用の仕方を学び、コミュニケーションの大切さや楽しさ、恐さ(禁忌)を理解する。</p>	<p>【知識・技能】 1 段階：文字の組み立て方を理解して、形を整えて書くことができる。 2 段階：郵便はがきや便せんに合った書式、文字の大きさと書くことができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 1 段階：相手や目的を意識して、伝えたいことを明確にすることができる。 2 段階：伝えたいことを明確にして、文章で表現することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 1 段階：コミュニケーションの手段として、手紙や SNS があることを理解できる。 2 段階：コミュニケーションの取り方によって、良い面、悪い面があることを理解できる。</p> <p>評価方法：手紙作成、授業参加状況、授業態度</p>
12 ・ 1	3	6 かるた・百人一首	<p>【知識及び技能】 ウ 我が国の言語文化に関する事項 ・伝統的な季節の行事や遊びが存在することを 知る。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 C 読むこと ・和歌を朗読できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・伝統的な季節の遊びを知る。</p>	<p>1 短歌の形式を理解し、有名な作品を鑑賞する。</p> <p>2 三十一音で、現代短歌を詠む。</p> <p>3 しんとくふるさと歌留多でゲームを行う。</p>	<p>【知識・技能】 1 段階：伝統的な文化に触れる。 2 段階：短歌を声に出して読むことができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 1 段階：短歌を朗読することができる。 2 段階：短歌の内容を意識しながら、朗読することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 1 段階：かるたのルールを知る。 2 段階：かるたのルールを守りながら、ゲームできる。</p> <p>評価方法：授業参加状況、授業態度</p>
2 ・ 3	6	7 自分新聞を作ろう	<p>【知識及び技能】 ア 言葉の特徴や使い方に関する事項 ・自分自身を見つめ直し、自己理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 B 書くこと ・紹介したい自分を模造紙にまとめることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・自分を外にアピールする楽しさを知る。</p>	<p>1 自分に関わる事柄の中から、記事の材料やレイアウトなどを決める。</p> <p>2 模造紙1枚にまとめて清書する。</p> <p>3 発表する。</p> <p>【職業：自分の力を知ろう】</p>	<p>【知識・技能】 1 段階：これまで関わってきた相手、経験値から自分自身を表現することができる。 2 段階：自己理解をしていく中で、自分を表現する言葉に対し、関心を高めることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 1 段階：相手や目的を意識して、伝えたいことを明確にすることができる。 2 段階：伝えたいことを明確にして、文章で表現することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 1 段階：自分をアピールするために、自分新聞を読む人のことを考えながら、書くことができる。 2 段階：自分のことを相手に知ってもらうように、文章表現を工夫することができる。</p> <p>評価方法：新聞作成、授業参加状況、授業態度</p>